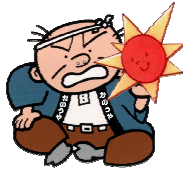


さんさん!

おやじ



かわら版 12月



今月のトピックス

- ・国の補助金が復活します ・新興マタイさんを見学してきました
- ・ふくしまの家2009年度版の取材を受けました
- ・講演会をしました ・損保代理店を始めます
- ・サーキットを走ってきました ・なんてったってアイドル

皆さん、こんにちは。いや～寒くなりましたね～。

11月の25日の雪には、びっくりでした。朝起きて窓から外を見ましたら、一面の雪！



奥さんから“、静也(長男)を中学校に送って行くから、タイヤをスタッドレスに換えておいて！”と言われ、朝ごはんも食べずに寒い中、スタッドレスタイヤを引っ張り出してきて、車載工具のジャッキで交換を始めました。軽自動車とはいえ、タイヤを外したり、つけたりする事は、普段、力仕事をしていない私にとっては、重労働(笑)でした。思った以上に時間が掛かって汗をかいてやっていました。その脇を“行って来ま～ず”と長男が自転車で出掛けて行きました。

残された私は“気を付けて！”と長男を見送るしかありませんでした。

寒い中、タイヤ交換をしていた、自分は何だったんだ～と、叫びました(ウソです)。

さて、世の中は、不景気一色になってきましたね。

私の好きな自動車メーカーのホンダも「F1グランプリ」から、経費が掛かり過ぎると言う理由から、撤退する事が発表されました。

また、連日の企業の経営破綻の報道も続いています。

私の友達でニット関係の仕事をやっていた会社も先日、自己破産してしまいました。若い時には(こういう言い方が歳をとった証拠ですね)酒を飲みながら、地元の街づくりや青少年育成の活動について議論していた頃をなつかしく思い出します。

私の会社は、このような時代でも、今まで以上に頑張っけていきますので、皆さん、応援しててくださいネ！

国の補助金が復活します

前回のニュースレターでは、国の補助金に関しては何にも決まってお知らせしておりました。

11月くらいからうわさは出てきていたのですが、本格的に決定しました。

なんと、1Kwあたり7万円の補助金がもらえるようになりました。これは、前回の補助金制度の最終年度である平成17年度に出ていたKwあたり2万円の3倍以上です。

国が目標としていた半分の補助にはまだまだ遠いのですが、この時点で補助金が復活した事は、本当に嬉しい事と思っています。

扱う団体は、JPEAと呼ばれる太陽光発電協会になり、実際の窓口は各自治体が引き受けるようです。

また、今回の補助制度は太陽光発電業界では黒船来襲に近い話題を含んでいます。と言いますのは、補助金を受ける事が出来る太

太陽光発電の設置コストに一定の縛りを付けたのです。

具体的にお知らせしますと、1Kwあたり70万円以下の契約でないと補助をしないと言う事です。

4Kwシステムですと、280万円(税別)になります。今まで太陽光発電の業界は訪問販売の方たちが、引っ張ってきていました。

しかし、その仕組み上、金額がどうしても高くなってしまいます。

そのためになかなか価格が下がらなかったと言う状況がありました。その現状から、強行に(無理に)変更するために、設けた条件だと思えます。

特にサンヨー製の太陽光発電を扱っている訪問販売会社は、かなり難しい条件になって来ると思えます。私の会社では、サンヨー製の太陽光発電の場合、ぎりぎり70万円/Kwの設定ですので大丈夫です。

一般的に価格が下がって、太陽光発電の普及に弾みがつく事は、良い事だと思っています。

スケジュールは来年(と言うか来月)1月の13日から受付開始するそうです。現在7組の方から、申し込みを頂いております。

長野の新興マタイさんを見学してきました

私が太陽光発電を扱っていて常に考えていた事があります。

実際、どれくらい発電するの? 予想発電量を計算するシミュレーションソフトってあるけど、本当に信用できるの? という事です。

各メーカーがまちまちの計算基準で予想発電量を出しているの、同じ条件で設置した場合、発電量が計算値とどれだけ違うのか? という事は実際に同じ条件で設置して比較しないと分からないと思っていました。

ましてや、20年、30年と使い続ける太陽光発電の経年変化についても、具体的な裏づけがあったほうが、より安心して太陽光発電を導入できるはずですよ。

近い将来、会社にいっぱい利益が残ったら(?), 各メーカーの太陽光発電をわが社の倉庫の屋根に設置して、同じ容量に換算し、発電効率と経年変化の違いを見てみたいと、思っていました。

さすが、世の中には同じ考えを持った人がいたんですね。

しかも、すでに実行されていました。

新興マタイさんという会社で、長野県の佐久市で麻袋の製造販売で50年以上の歴史がある優良企業です。

実は、先月に電話をして担当の方とお話をしました。

「データを見せていただく事は、出来ますか?」

その質問についての回答は、「残念ですが、設置するときの各太陽電池メーカーとの約束で、私どもから、発電のデータを外に出さない、と言う確約をしているので、発電データをお教える事は出来ないのです…」

確かに太陽電池メーカーの威信(?), プライド(?)を考えますと、他のメーカーと同じ条件で比較され仮に性能が劣っていた場合、都合が悪い・・・と考える事も、理解は出来ます。

しかし、各メーカーシミュレーションソフトを作って予想発電量を出している訳だから、そのような自分の都合だけで、貴重な資料を表に出さないで! という事も、また自分の都合だけしか考えていないのではないかと感じてしまいます。

しかし、その後その担当者からありがたいお言葉をいただきました。「道路に面して設置してあるので、誰でも見る事は出来ますので、来て頂いて自由に見ていただく事は大丈夫ですよ。お時間がありましたら、御案内いたします。」とのこと。

丁度長野の私の知り合いが、10月26日に千曲市でリフォーム祭を開くと言う事もありましたので、早速段取りしました。一人では長い道中寂しいので、栃木県で屋根工事業界の会長を務めている鈴木さんを誘ってみました。おかげさまで、最新型のクラウンハイブリッドの試乗会(?)も合わせて、出来ました。(ホイールに傷を付けてしまってすみません) 日程が日曜日になってしまいましたので、マタイさんからの案内はしてもらえませんでした。が、バッチリ見る事が出来ました。



設置状況の写真(看板の写真です。実際にこの角度では見る事が出来ません)

カネカはアモルファス型です。サンヨーの発電効率の高さがよく分かります。

しかし、同じ多結晶型のシリコンでありながら、シャープの効率の低さが気になります。

実は、伺う前にいろいろ調べていました。新興マタイさんがこの研究施設を稼働させたのが2005年の3月25日。その年の11月26日に山梨の方が訪問したブログを見つけました。8ヶ月間の比較が出来ます。



マタイさん研究棟前にて



同じくシャープを100とした場合の各社の数値を計算してみました。京セラ116. サンヨー124. 三菱114. カネカ79.

また、今年の10月1日に長野の知り合いに撮ってもらった写真もありますので考察してみました。



これが、夢にまで見た表示板です。累計発電量は最近リセットしたようで、約1か月位のデータでしかありませんが、シャープを100とした場合の各社の発電量を計算してみました。
 京セラ119・サンヨー133・三菱117・カネカ60
 シャープ、京セラ、三菱はシリコンの多結晶タイプ。サンヨーは単結晶シリコンとアモルファスのハイブリッド型。



訪れた方は、担当の方からトラブルがあつてリセットしたので累計は参考にしないで下さいと言われたそうです。確かにシャープが9百台で他が百台なので、当てにならないな~と思ったのですが、おや?とあって、他の数字に千を足して計算してみました。同じくシャープを100とします。

京セラ119. サンヨー126. 三菱109. カネカ63になり、大体の傾向は同じです。また約11ヶ月前にリセットしたのではないかと言う事も考察できます。

この結果を表にしてみます

	シャープ	京セラ	三菱	サンヨー	カネカ
2005年 3月～8ヶ月	100	116	114	124	79
2008年 10月～ 10ヶ月(?)	100	119	109	126	63
2008年 11月～ 1ヶ月(?)	100	119	117	133	60
平均(?)	100	118	113	128	67

この表から言える事は

1. 京セラはシャープと同じ多結晶型なのに約20%発電量が多い。
2. 三菱もシャープと同じ多結晶型なのに約15%発電量が多い。
3. サンヨーはさすが多結晶シリコンとアモルファスの太陽電池なので、25%以上発電量が多い。
4. カネカは非結晶型のアモルファスなので、発電量が70弱と著しく少ない。また年々、発電量が下がってきている事が気になります。これも前から言われているように、非結晶型の経年劣化の特性によるもののでしょうか？
5. 最後に一番売れているシャープの発電量がとても少ない事が気になります。シャープは値段の安さからもお値打ち感があり多く採用して頂いていましたが、発電量と価格を考えれば、今後お勧めになるケースは少ないと考えられます。

それにしても、同じ、同じ(強調します)1Kwシステムで、これだけ発電量が違うと言う事は、問題ですね～。あらためて、発電量と導入コストで提案書を作成している私の会社のやり方が正しいと思いました。

また、この数字に対して、各メーカーのシミュレーションソフトを使って、発電量を比較してみることにします。

期間が確定している2005年の3月から8ヶ月間のデータで比較してみます。

残念ながら三菱とカネカのシミュレーションソフトは無かったので、3メーカーだけでの比較になります。

シャープが751Kwh、京セラが766Kwh、サンヨーが832Kwhになります。

その予想発電量に対しての2005年の実績発電量を計算します。

シャープ92%、京セラ104%、サンヨー103%です。

実績発電量に関しては年毎の日照時間の変動があります。

しかし、傾向は見えてきます。

この数字で予想発電量を補正すれば、より正確なシミュレーションを作成する事が出来ると考えています。

しかし、期間が不正確と言う事もありますので、もう少し、様子を見てみたいと思います。千曲市の知り合いには、何かのついでがあったときに、見て報告してもらえるようお願いして来ましたので、あと、1年後くらいには、はっきりした事がいえると思います。お楽しみに！



ふくしまの家2009年度版の 取材を受けました

今年度版「2008のふくしまの家づくりの本」には、岡部のガレージハウスSさんの家を取材してもらいました。

そして「2009年の来年度版」には、2月に完成見学会を開催しましたSさんの家を取材してもらいました。

ライターさんとカメラマンさんは去年と別の方でしたが、シャキ、シャキっと、インタビューが進みました。

健康に配慮した家をつくるきっかけや、私達夢工房の家づくりについてお話をいただきました。



今でしたら、「2009年度版ふくしま家づくりの本」が会社に5部ありますので、無料設計相談を受けられた方にプレゼントいたします。



また、Sさんの家のレポートの部分だけを抜粋した資料を作りましたので、御希望の方は、返信はがきにレポート希望と書いて送ってください。

現在、書店・コンビニに平積みになっています。

講演をしました

「中小企業家同友会」と言う全国組織の経営者の勉強会があります。私は11年前に入会して、経営計画などの勉強をしてきました。

今年の春に、役員を務めている方から、「今年の経営者交流大会で、ヒグチ君の経営について話をして下さい」、とのお話を頂きました。とても皆さんの前で話す事が出来るようなレベルではないので・・・とお断りしようと思いましたが、これも何かのきっかけになるかもしれないと思い、お受けすることにしました。

それから、実は大変でした。始めは、45分と言う事で、そんなに長い時間を話す内容なんて無いだろうと考えていました。原稿を書いて読んでみると、逆に45分と言う持ち時間の中で、まとめて話す事は思っていた以上に難しい事でした。時間を1時間に延長してもらいましたが、どうしてもオーバーしてしまいます。その後内容を詰めてなんとか、1時間内に納まるようになりました。

次の問題は、さて、この一時間の内容をみんなの前で発表する事が出来るか？です。自慢ではありませんが記憶力は人一倍悪いので、まず不可能。

では、紙に出力した原稿を読むしかないか・・・と考えていたのですが、思わぬ良い方法に気がついたのです。

最近講演会に参加すると、パワーポイントと言うソフトを使って液晶のプロジェクターでスクリーンに映している方を、多く見るようになりました。私もプロジェクター用にと、レジュメ(要約)を作りましたが、その時、ひらめきました。

「そうか、原稿をパワーポイントに入れて、パソコンを前において、それを読めば原稿を覚える必要は無い。また、ページのめくりは、ワイヤレスのマウスを使えば、自然に原稿を読む事が出来るはず！」

これは私にとっては、大発見のような出来事でした。

会社で何度か練習をして、これなら何とかなる、と確信し当日会場に向かいました。

しかし、思わぬ落とし穴が待ちかまえていたのです。

開始30分前に会場に到着し、演台にパソコンをセットしているときの事です。では、パワーポイントのデータを開いて・・・、開いて・・・無い・・・。

事務所で使っている場合は、公演のデータを、ワイヤレスLAMを使ってサーバーから読んでいたのです。そのLANは・・・届くはずがありません。一瞬目の前が真っ白に。サーバーをLANごと持ってくる事は、不可能。まして、開始まであと25分。

時間が無い！データはサーバーの中。そうだ外付けハードディスクにデータを移して、持ってきてもらうしかない。

幸いスタッフの女の子が残っていたので作業を指示。奥さんに届けてもらう事に。ただ夕方の渋滞する時間帯で、間に合うのだろうか？結果的には、私の講演の開始3分前に手元に届き、無事データを読み込め、公演を開始する事が出来ました。



結果的に、聞いて頂いた皆さんの評判も良く、とても充実した講演会になりました。しかし、舞台裏でこのようにバタバタしていた事を知る人はいなかったでしょう。

損保代理店を始めます

家を建てる際に殆んどの方が、金融機関の住宅ローンを使います。そのローンの要件の中には、必ず火災保険に入らなくてはならない事になっています。

もちろん、火事になってしまうと、建て直さなくてはならないからです。

しかしこの保険が、高いのです。40坪で総額2000万円くらいの家で40万円から60万円にもなります。

あるとき朝日海上火災という損保の会社から電話がありました。『損保の代理店をやりますか？』

以前自分で保険について調べた事がありました。自社で建てている方だけの火災保険を扱う事は、出来ないとの結果でした。しかし、話を良く聞いてみますと、何とかなるようですし、しかも私の会社の標準仕様だと、保険料がさらに安くなるということでした。

ただし、試験をクリアしなければなりません。その後も通信講座で課題を提出しなければいけないとの事。

お客様の負担を20万円近く下げる事が出来るならば・・・と、今回も頑張っ、勉強しました。

結果は、見事合格でした。



これから、住宅ローンを使われる方は、火災保険の金額が、かなりお安くなります

サーキットを走ってきました

一部御存知の方もいらっしゃると思いますが、私は、バイクとクルマが大好きです。と言っても、飛ばして走り回っているわけではありません(たまに白バイ・覆面に捕まりますが・・・)

若い頃は(また出ました)レーシングカートでレースをやっていた時代があって、何回か表彰台に立ったこともあります。

昨年、あるきっかけでホンダの2シーターのスポーツカーを手に入れました。このクルマで、いつかはサーキットを走ってみようと思っていたのですが、その願いがついには叶いました。お施主さんであるSさんが、エビスサーキットの会員になっていたので、予約を取ってもらいました。

なんてったってアイドル



カートのように使っていたレーシングスーツに着替え、はやる気持ちを抑えてコースイン。第一コーナーを周ると…周ると…あれ？どっちに進むんだ？なんと、サーキットで迷子になってしまったのです。

エビスの西コースの第一コーナーは複合カーブになっている上に、各種の競技に対応できるように、いろんなコースが絡み合っているのです。

こっちな～と思ってショートカットして出た所が、第三コーナーの出口で、なんと逆走していました。

もう一台走っていたのですが、タイミングよく通過して助かりました。一步間違えれば、大惨事になる所でした。

「気を付けましょう、サーキットの逆走！」って…そんな事するの私くらいでしょう(苦笑)

最初の1セッションは、5,000回転くらいに押さえて、コースを覚えます。

2回目は、ブレーキングポイントを徐々に遅らせてコーナーに入ってゆきます。

3回目は、回転をレッドゾーンまで上げ、タイムトライアルしました。

3セッション目のベストラップが、1分19秒でした。初めてのコースでオートマチックのクルマであれば、まずまずだったと思います。

来年は15秒台を目指します。

午後1時から4時半までびっちり走って、8,500円と保険代の500円のあわせて9,000円で、ほぼ貸しきり状態で走れます。

興味のある方は、私と競走しましょう！

皆さん、こんにちは。ペーペーの愛称でおなじみの(?)瞳です。

今回、ご報告がありましてスペースをお借りしました。このニュースレターにも何度か登場していた、近所の猫・ぶーこさん。実は、9月の後半に交通事故で亡くなりました。

正直、3ヶ月近く経つ今でも信じられません。今日もどこかで『にゃー』と鳴いている気さえします。



私が入社したときには、既に我が物顔で会社にいたぶーこさん。付き合い的には1年半くらいでしたね。無理矢理ひざの上に乗ってきたり、ひざ掛けにヨダレを垂らされたり、なでてあげたら引っかかれたり、模型作りの邪魔をしたり、カメラを向けても半目でこちらを睨んだり、生マタタビをあげたら我を忘れるほど大興奮したり…。

短い間でしたが、思い出は沢山です。って、美しい思い出は?(笑)ぶーこさんは、思い出よりも存在自体が美しいのです。初めて会ったとき、キレイな猫だな～と思ったことを今でも覚えています。半分野良とは思えないほど。外で他の猫を見ても、ぶーこさんは群を抜いてかわいいなあ～と思いますよ。ほんとに。おばあちゃんの家の猫よりかわいいですもん(笑)

もし生まれ変わりというものがあるのなら、次は人間になってこの世に生まれてほしいです。きっと美人で、強引で、気の強い女性になりますよ。

さ、最後のページはぶーこさんの写真集で締めくりたいと思います！どうぞご覧あれ～♪



ぶーこ写真集



ネズミを乗っけてみたり



ふざけてばかりではありません



人の靴に鼻を突っ込んでみたり



華のある猫でした



ウサギになってみたり?!



お気に入りショットです★

ぶーこさんはきっと、ササミの国で元気に暮らしているのでしょう。わが社のアイドルは永遠です！

—(株)カノウヤのミッション—

1. 太陽光発電システムを通じて、皆様の環境保全活動と資産保全のお手伝いをさせていただき、クリーンな自家発電の感動をお伝えする。
2. 素晴らしい方々との出会いを大切に、その方々に役立つ情報を惜しみなく提供する。

—ご意見・ご感想はこちらまで—

〒960-0684
 福島県伊達市保原町字万所26
 (株)カノウヤ ニュースレター係
 TEL 024-575-2308
 FAX 024-575-2204



只浦様発電所ご紹介



～ 訪問インタビュー ～

喜多方市 京セラ5.04Kwシステム

2007年8月 連係

太陽光発電は環境を守るために
無くてはならないものです

本日は昨年8月に、京セラ製太陽光発電システム(5.04Kw)を設置された、喜多方市の只浦さんを訪問しました。

私:只浦さん、こんにちは。早いもので設置されて、一年が経ちました。

只浦様:そうですね、一年はあっという間ですね。

私:そうそう、新聞で見たのですが、2007年全国お米日本一コンテスト最優秀賞を取られたんですね。そしてなんと、今年も優秀賞を取って2年連続での受賞ですね！おめでとうございます。そのあたりのお話を聞かせて頂けますか？

只浦様:ありがとうございます。
私の米作りはイオン米農法と言って、稲が生育する過程で、イオン水という電子が供給された水を田んぼの葉面に散布します。このイオン水が稲の葉面に散布されると、同化作用が起き稲の成長を促進し、おいしくて安全性の高いお米になります。このお米で炊いたご飯は誘電現象により、唾液や胃液などの消化液の分泌を引き出し、酸素の働きによって非常に消化がよくなります。そのために血液を汚さず血液循環がよくなり酸素と共に細胞内に送られてエネルギー化が高まり、体の調子もよくなるというわけです。価格がちょっと高めになってしまうので、地元ではそれ程でもないのですが、都内の米の消費者からは、ひっきりなしに注文が入って来ています。

私:ありがとうございます。
ちょっと難しいですが、私の家づくりで取り組んでいる電解還元水と通ずるものがありそうですね。

実際、イオン水はどうやって作るんですか？

只浦様:エレクトロチャージャーと呼ばれる、一辺が2.7mで、高さが4mのタンクに電極になる炭素の棒を入れて電子を供給して作ります。この装置の特徴は地面と完全に絶縁する事と電極の炭素の棒を1年ごとに交換する事です。

私:ん～、聞けば聞くほど、活性水素が含まれている電解還元水とICASのマイナスイオンの働きに似ていますね。人間が持っている細胞の働きを引き出す事が大切なんでしょうね～。ましてや、只浦さんのお米は全国のコンクールで最優秀賞を取られているわけですから、健康に良い事とおいしさは、同じなんですよ～。
また、只浦さんは、エコファーマートと言う知事の認定も取られているんですね。

只浦様:そうです。その内容がここに書かれています。

環境と調和した農業生産をより一層推進するため、平成11年に「持続性の高い農業生産方法の導入の促進に関する法律」が制定されました。この法律は、堆肥等を活用した土づくりと科学肥料や科学農薬の使用の低減を一体的に行う生産方式を導入しようとする農業者に対し、支援を行うものです。

私:やはり、身体に良いお米を作っている方は、環境にも配慮するという事なんですね。
でも、こんなに良い方法は最初から軌道に乗っていたのですか？

只浦様:25年前から手がけているのですが、始めのうちは、周りの人たちから“何をやっているんだろう”といった冷ややかな目で見られていました。しかし、地道にやってきた事で、だんだんとコンクールやコンテストで認められてきて、今に至っています。

私:何事も、地道に着実にやり続ける事が大切なんですね～。ところで、今回、太陽光発電を設置されたきっかけは、何でしたか？

只浦様:やはりイオン米という健康と環境に良い米作りをしてきたので、環境に優しい太陽光発電には、以前から興味を持っていました。また、発電して余った電気を売る事が出来るという事も、魅力として考えていました。

私:ありがとうございます。
それにしても、この発電はすごいですね～。予想発電量が5,018Kwhに対しまして、6,038Kwhと20%以上も発電が多いです。これは、京セラをつけられている方の中では、最高データだと思います。

只浦様:あれ、そうなんですか？逆に予想値より少ないんじゃないかと思っていましたよ(笑)

私:ちょっと時間が掛かるのですが、1年間の集計をしてはじめて、導入の効果が分かります。
これからも、会津地区での発電状況を見てゆきたいと思いますので、よろしく願いしますね。
最後にこれから設置をしようと考えている方に一言お願いします。

只浦様:私たちは環境と健康を考えてイオン米づくりをしています。太陽光発電は環境を守るために無くてはならないものです。一人ひとりの力は小さくてもみんなの力が集まれば、大きな力になります。その上お財布にも優しい太陽光発電。お勧めです。

私:今日はありがとうございました。これからも、太陽光発電をよろしく願いします。



自宅前にて撮影させていただきました



只浦家のわんちゃん！
その名もクロ！



最優秀賞を受賞されたときの
新聞記事

※ 全国お米日本一コンテストで賞を取った、イオン米にご興味がある方は「カノウヤのニュースレターを読んだ」と言って、お問い合わせをしてみてください。

TEL 0241-22-3685